

第4章

海外支援ニーズ調査

第4章 海外支援ニーズ調査

平成22年度は、ガーナ、フィリピン、インドネシア、カンボジア、ブラジル、アルゼンティン、タイ、ウガンダ及びケニアに調査員（会員大学の教員）を派遣し、下表の通り海外支援ニーズ調査を実施した。海外支援ニーズ調査では、現地の援助ニーズ及び国際共同研究プロジェクトのニーズを探るべく、関係機関を訪問し、聞き取り調査を行った。また、国際協イニシアティブ事業や JISNAS 等に関する説明を行い、「農林水産分野における開発途上国の国際協力ニーズに関するアンケート調査（Questionnaire for International Cooperation Needs of Developing Countries in Agriculture, Forestry & Fisheries）」への協力を依頼した。

海外支援ニーズ調査の結果は別添9の通りである。

期間	国名	出張者	職位
2010/7/11 ～7/18	ガーナ	浅沼 修一 前多 敬一郎	名古屋大学農学国際教育協力研究センター・教授 名古屋大学農学国際教育協力研究センター・教授
2010/7/26	フィリピン	山内 章	名古屋大学農学国際教育協力研究センター長
2010/10/12 ～10/15	フィリピン	本道 栄一	名古屋大学大学院生命農学研究科・教授
2010/10/12 ～10/16	インドネシア	浅川 晋	名古屋大学大学院生命農学研究科・准教授
2010/12/20 ～12/24	カンボジア	安延 久美	鳥取大学農学部・准教授
2011/1/8 ～1/17	ブラジル アルゼンティン	位田 晴久	宮崎大学農学部・教授
2011/1/28 ～2/1	タイ	西澤 隆	山形大学農学部・教授
2011/1/31 ～2/12	ウガンダ・ケニア	浅沼 修一	名古屋大学農学国際教育協力研究センター・教授

海外ニーズ調査における現地訪問先は以下の通りである。

国名	訪問先
ガーナ	<ul style="list-style-type: none"> ・ University of Ghana ・ Council for Scientific and Industrial Research (CSIR)-Ghana ・ Alliance for a Green Revolution in Africa (AGRA) ・ Forum for Agricultural Research in Africa (FARA)
フィリピン	SEAMEO-SEARCA (Southeast Asian Regional Center for Graduate Study and Research in Agriculture)
フィリピン	University of Philippines, Los Banos (UPLB)
インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> ・ Sebelas Maret University ・ LIPI-RCB (Research Center for Biology)
カンボジア	<ul style="list-style-type: none"> ・ Cambodia Agricultural Research and Development Institute (CARDI) ・ Royal University of Agriculture (RUA)
ブラジル	University of Sao Paulo
アルゼンティン	University of Buenos Aires
タイ	Chiang Mai University
ウガンダ	<ul style="list-style-type: none"> ・ Makerere University ・ Regional University Forum for Capacity Building in Agriculture (RUFORUM)
ケニア	<ul style="list-style-type: none"> ・ Maseno University ・ African Network for Agriculture, Agroforestry & Natural Resources Education (ANAFE) ・ Education and Training Program, Alliance for a Green Revolution in Africa (AGRA)